



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社
コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>

上場取引所 東札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 忠應

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 南 誠

TEL 011-613-3210

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,862	1.0	291	40.9	296	49.7	226	12.4
2023年3月期第2四半期	9,964	4.2	492	36.6	589	28.2	258	43.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 251百万円 (19.3%) 2023年3月期第2四半期 312百万円 (28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	67.94	
2023年3月期第2四半期	77.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	16,712	11,024	64.4	3,230.90
2023年3月期	16,521	10,880	64.1	3,178.25

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 10,760百万円 2023年3月期 10,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		23.00	23.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,556	2.8	541	46.3	486	58.0	307	45.9	92.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	4,216,000 株	2023年3月期	4,216,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	885,422 株	2023年3月期	885,422 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	3,330,578 株	2023年3月期2Q	3,338,268 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行されたことで、国内経済活動の正常化が進みましたが、円安による物価上昇が継続しており、海外における金融政策や紛争による影響等、引き続き不透明な状況であります。

医療業界におきましては、医療費抑制政策等の社会的要請に加えて、後発医薬品の供給不足を受けると同時に、継続的な薬価改定の影響もあり、更なる経営努力が求められる厳しい事業環境となっております。

このような状況から、当社グループは、感染症の影響を踏まえた計画のもと、医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な企業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による、営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した収益基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高9,862百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益291百万円（同40.9%減）、経常利益296百万円（同49.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益226百万円（同12.4%減）と減収減益になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行され、コロナ禍前と比べ外来患者数は徐々に戻ってきておりますが、PCR検査の受託件数が減少したことから、売上高3,836百万円（前年同期比9.2%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、前述のPCR検査の受託件数が減少したことから、セグメント利益77百万円（同79.1%減）と前年同期を下回りました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改定による薬価の引下げに加え、薬局を当連結会計年度上期に1店舗、前連結会計年度上期に1店舗閉鎖しましたが、前連結会計年度下期に開局した1店舗の売上増加に加え、既存店舗の処方箋枚数も増加したことから、売上高5,478百万円（同4.9%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、売上高が増加したことからセグメント利益377百万円（同6.0%増）と前年同期を上回りました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、備品の販売、福祉用具の販売・貸与が前年同期を上回ったことから、売上高491百万円（同4.2%増）と前年同期を上回りましたが、原価率が上昇したことからセグメント損失6百万円（前年同期はセグメント損失6百万円）と前年同期を下回りました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高56百万円（前年同期比27.5%増）、セグメント利益41百万円（同38.2%増）になりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は7,707百万円となり、前連結会計年度末に比べ397百万円増加（前連結会計年度末比5.4%増）いたしました。これは主にその他が65百万円減少しましたが、現金及び預金が401百万円、商品及び製品が52百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が21百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は9,004百万円となり、前連結会計年度末に比べ206百万円減少（同2.2%減）いたしました。これは主に投資有価証券が32百万円、建設仮勘定が27百万円それぞれ増加しましたが、建物及び構築物（純額）が94百万円、リース資産（純額）が57百万円、土地が52百万円、工具、器具及び備品（純額）が34百万円、投資その他の資産のその他が20百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は16,712百万円となり、前連結会計年度末に比べ190百万円増加（同1.2%増）いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は3,398百万円となり、前連結会計年度末に比べ141百万円増加(同4.4%増)いたしました。これは主に未払金が105百万円減少しましたが、賞与引当金が129百万円、未払法人税等が93百万円、支払手形及び買掛金が27百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は2,289百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円減少(同4.0%減)いたしました。これは主にその他が43百万円増加しましたが、長期借入金が66百万円、リース債務が60百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,687百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円増加(同0.8%増)いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は11,024百万円となり、前連結会計年度末に比べ143百万円増加(同1.3%増)いたしました。これは、剰余金の配当が76百万円、非支配株主持分が32百万円それぞれ減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益226百万円、その他有価証券評価差額金の洗替えにより25百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.4%となり、前連結会計年度末比0.3ポイント上回りました。

また、1株当たり純資産は3,230円90銭となり、前連結会計年度末比52円65銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、原料価格の高騰に加え外来患者の動向等が不透明であることから、2023年5月12日に公表した連結業績予想から変更しておりません。

今後、当社グループの業績予想において修正が必要と判断した場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,664,081	4,065,118
受取手形、売掛金及び契約資産	2,947,145	2,968,246
商品及び製品	431,748	483,904
仕掛品	20,215	11,322
原材料及び貯蔵品	62,760	60,171
その他	208,453	143,400
貸倒引当金	△23,519	△24,254
流動資産合計	7,310,885	7,707,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,442,450	4,405,071
減価償却累計額	△992,174	△1,048,933
建物及び構築物(純額)	3,450,275	3,356,138
機械装置及び運搬具	24,659	24,659
減価償却累計額	△21,776	△22,304
機械装置及び運搬具(純額)	2,883	2,355
工具、器具及び備品	2,394,117	2,398,758
減価償却累計額	△1,867,410	△1,906,262
工具、器具及び備品(純額)	526,706	492,496
土地	3,429,506	3,376,552
リース資産	782,266	782,266
減価償却累計額	△160,606	△218,045
リース資産(純額)	621,660	564,220
建設仮勘定	417,978	445,363
有形固定資産合計	8,449,010	8,237,126
無形固定資産		
その他	89,958	98,687
無形固定資産合計	89,958	98,687
投資その他の資産		
投資有価証券	149,763	181,915
長期貸付金	—	528
長期前払費用	4,169	3,665
差入保証金	164,486	160,973
繰延税金資産	146,473	140,605
その他	223,373	203,363
貸倒引当金	△16,841	△22,632
投資その他の資産合計	671,426	668,420
固定資産合計	9,210,395	9,004,234
資産合計	16,521,281	16,712,144

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,179,195	2,207,092
1年内返済予定の長期借入金	133,692	135,367
リース債務	127,602	123,776
未払法人税等	89,644	183,549
賞与引当金	125,073	254,614
未払金	303,901	198,868
資産除去債務	—	10,000
その他	297,404	285,223
流動負債合計	3,256,514	3,398,492
固定負債		
長期借入金	1,598,629	1,531,783
リース債務	569,426	508,967
役員退職慰労引当金	69,592	65,500
退職給付に係る負債	18,639	20,822
長期未払金	90,414	86,614
繰延税金負債	16,594	11,859
その他	20,483	63,953
固定負債合計	2,383,779	2,289,500
負債合計	5,640,294	5,687,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	9,304,184	9,453,876
自己株式	△757,451	△757,451
株主資本合計	10,545,353	10,695,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,044	65,728
その他の包括利益累計額合計	40,044	65,728
非支配株主持分	295,588	263,378
純資産合計	10,880,986	11,024,152
負債純資産合計	16,521,281	16,712,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	9,964,353	9,862,397
売上原価	6,817,070	6,906,947
売上総利益	3,147,282	2,955,450
販売費及び一般管理費	2,654,541	2,664,149
営業利益	492,741	291,301
営業外収益		
受取利息	108	86
受取配当金	2,818	2,804
受取賃貸料	21,003	20,027
助成金収入	90,906	13,704
その他	14,928	5,079
営業外収益合計	129,765	41,702
営業外費用		
支払利息	4,124	3,700
賃貸収入原価	22,002	20,000
助成金返還額	—	8,394
その他	6,923	4,559
営業外費用合計	33,050	36,654
経常利益	589,456	296,350
特別利益		
固定資産売却益	18	—
違約金収入	—	138,050
特別利益合計	18	138,050
特別損失		
固定資産売却損	—	6,707
固定資産除却損	2,870	114
減損損失	78,137	41,157
特別損失合計	81,007	47,979
税金等調整前四半期純利益	508,467	386,421
法人税等	189,208	160,335
四半期純利益	319,258	226,085
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	60,976	△210
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,282	226,295

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	319,258	226,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,147	25,683
その他の包括利益合計	△7,147	25,683
四半期包括利益	312,111	251,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,134	251,979
非支配株主に係る四半期包括利益	60,976	△210

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,223,739	5,224,204	472,248	9,920,192	44,161	9,964,353
外部顧客への売上高	4,223,739	5,224,204	472,248	9,920,192	44,161	9,964,353
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	332,586	332,586	1,696	334,282
計	4,223,739	5,224,204	804,834	10,252,778	45,857	10,298,635
セグメント利益又は損失 (△)	371,129	355,751	△6,146	720,734	29,965	750,700

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	720,734
「その他」の区分の利益	29,965
セグメント間取引消去	4,912
全社費用(注)	△262,871
四半期連結損益計算書の営業利益	492,741

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに配分されない建物等について、減損損失78,137千円を計上しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,836,077	5,478,143	491,851	9,806,072	56,325	9,862,397
外部顧客への売上高	3,836,077	5,478,143	491,851	9,806,072	56,325	9,862,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	305,982	305,982	1,710	307,692
計	3,836,077	5,478,143	797,833	10,112,055	58,035	10,170,090
セグメント利益又は損失 (△)	77,718	377,021	△6,650	448,090	41,400	489,490

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	448,090
「その他」の区分の利益	41,400
セグメント間取引消去	4,401
全社費用(注)	△202,590
四半期連結損益計算書の営業利益	291,301

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「調剤薬局事業」セグメントにおいて、事業環境に変化が生じた店舗の土地建物等について、減損損失41,157千円を計上しております。